

2025 年 3 月 14 日（金） 資料提供
愛知県政記者クラブ、半田記者クラブ及び常滑記者クラブ同時

半田市建設部土木課	担当：佐藤	電話：0569-84-0667
常滑市建設部土木課	担当：澤田	電話：0569-47-6120
愛知県道路公社事業部事業課	担当：長坂、平田	電話：052-961-1625
愛知道路コンセッション株式会社	担当：山本、石次	電話：0569-21-3123

知多横断道路における知多半島総合医療センターへの 「緊急退出路」の整備について

半田市及び常滑市は、愛知県道路公社及び愛知道路コンセッション株式会社の協力のもと知多半島総合医療センターへの救急搬送時間の短縮を目的に、知多横断道路に県内初の「緊急退出路」を整備しました。

1. 緊急退出路の概要

緊急退出路は、知多横断道路から I C を經由することなく知多半島総合医療センターの周辺道路に直接アクセスできる「救急車両専用の出口」です。なお、災害等の非常事態が発生した際には、緊急車両等の出入口として利用することもできます。

（救急車両専用の門扉を設置しており、一般の車両はご利用出来ません。）

(1) 整備期間

2024 年 5 月～2025 年 3 月

(2) 整備箇所

知多横断道路 半田中央 I C ～常滑 I C 間

①上り線（半田市宝来町地内） 1 箇所

②下り線（半田市馬捨町地内） 1 箇所

(3) 運用開始日

2025 年 4 月 2 日（水） 8 時 30 分

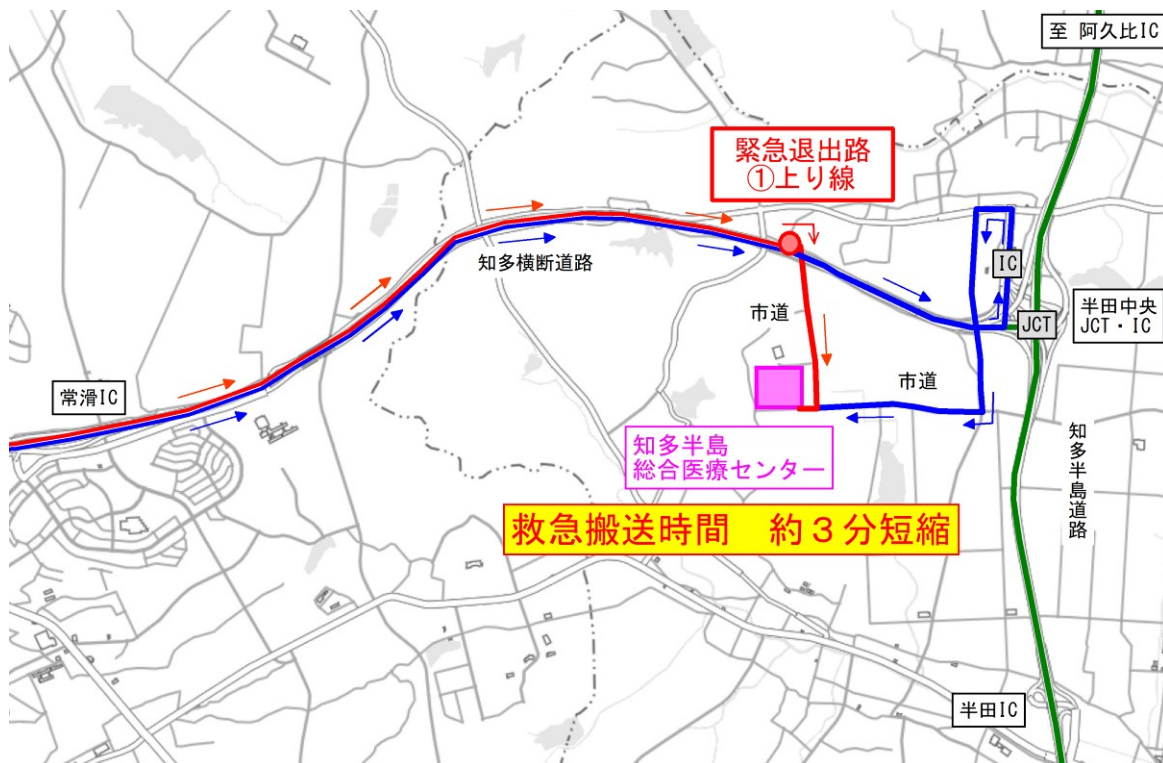


※地理院地図 vector を加工して作成

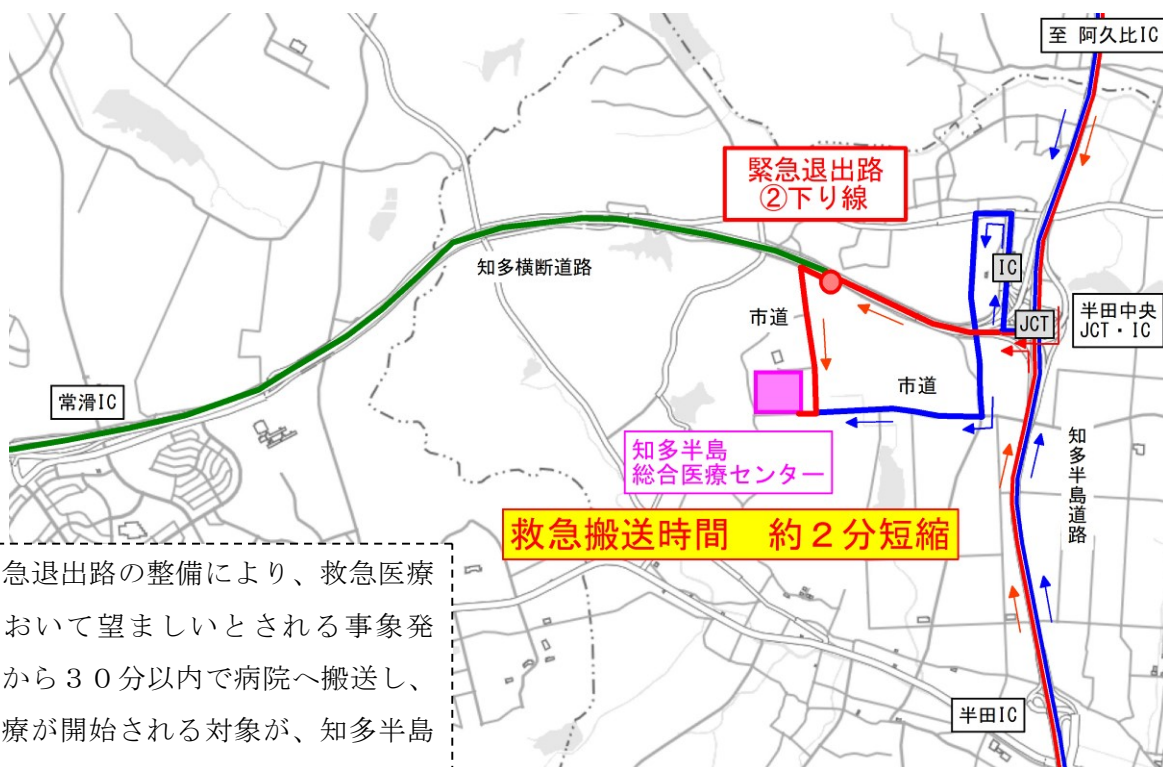
2. 整備効果（利用経路比較図）

緊急退出路を利用することにより、半田中央 I C で降りた場合と比較して、下図のとおり、救急搬送時間の短縮が図られます。

①上り線（半田市宝来町地内）



②下り線（半田市馬捨町地内）



緊急退出路の整備により、救急医療において望ましいとされる事象発生から30分以内で病院へ搬送し、治療が開始される対象が、知多半島全域で約10万人増加すると見込んでいます。

凡例

— 緊急退出路利用
— I C 経由

3. 写真

①上り線（半田市宝来町地内）



市道から緊急退出路を望む

②下り線（半田市馬捨町地内）



市道から緊急退出路を望む

4. 問合せ先

半田市 建設部 土木課 （※下り線のみ）

担当：佐藤

電話：0569-84-0667

常滑市 建設部 土木課 （※上り線のみ）

担当：澤田

電話：0569-47-6120

愛知県道路公社 事業部 事業課

担当：長坂、平田

電話：052-961-1625

愛知道路コンセッション株式会社 道路運用部 工事管理G

担当：山本、石次

電話：0569-21-3123